

# KOCHI ROTARY CLUB

2016  
2017

SINCE 1937



2016-17年度 RIテーマ

## 週報



Weekly report 第3294回 2017年2月28日 2017年3月7日発行

### ● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。今日は2月28日、寒い冬ともお別れで明日からいよいよ3月。3月3日より、『ロータリーの友』の「クラブを訪ねて」の取材がスタートします。まず地球33番地記念式典の創立にまつわる高橋淳二会員のインタビュー。4日にはオープンしたばかり

の高知城歴史博物館などさまざまな高知市内各地の取材。また、長浜小学校のヘリサインも取材してもらおうと思っています。夜は親睦委員会のお世話で宴席にも出ていただき、5日の午後お帰りになるまで高知RCの皆さまにはいろいろとご協力をお願いするところとなります。どうぞよろしく願いいたします。

昨今は北朝鮮の問題や、相変わらずのトランプさんのパフォーマンス、小池さんも安倍さんも結構大変なようで、大忙しです。

それに引き替え、我が土佐の高知の春爛漫さはどうでしょうか。ゴルフ場の早咲きの桜が開花し始めました。冬はボールが堅くてどうも飛ばんと言った言い訳はこれからは通用しません。春夏秋冬、四季の始まりは春、青い春からのスタートです。元気いっぱい3月を迎えたいものです。

本日の卓話は、一般財団法人日本尊厳死協会四国支部・高知支部理事の、元会員、野中朋之さんの「終末期医療にどう向き合いますか?」です。私も医療人のはしくれとして、大いに興味のあるところですよ。期待しています。



### ■本日のプログラム [ 3月7日 ]

#### ゲストスピーチ

高知大学日本語スピーチコンテスト受賞学生  
チャンスンフン 氏  
「韓国の文化紹介」

会 長	川 添 昇
副 会 長	高 村 禎 二
幹 事	伊 丹 由 美
副 幹 事	高 橋 明 子
会報責任者	森 木 潤 一 郎

## ● ローターリーソング「四つのテスト」

## ● 新入会員紹介



### ・ 笠井勇治氏挨拶

我が帝国データバンク高知支店は昭和9年から83年間、高知の皆さまにご支援いただいで活動してまいりました。私自身はまだ若いのですが、これからいろいろ教えていただき、皆さまとともに頑張っていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



### ・ 眞田直也氏挨拶

トランプ大統領ではありませんが、私も高知ファーストで、高知県の435万人以上の観光客入込数の目標に対して、少しでもお役に立てるように頑張りたいと思ひます。

ロータリーは初めてですが、皆さまにご指導いただきながら一生懸命活動してまいりますので、よろしくお願ひします。



## ● 副幹事より

3月5日(日)10時から新阪急にて地区研修及び地区協議会が開催されます。各委員長さんは出席をお願いします。

## ● 幹事報告

- ・ 3月のロータリーレートは1ドル116円です。
- ・ 今日が「地球33フェスティバル」の景品の締切日になっています。もし、ご提供いただける方がいらっしゃいましたら事務局の方までお願いします。
- ・ 「高知の企業」を吉門会員から皆さまのボックスに入れてありますので、お持ち帰りいただきたいと思ひます。

## ● ヘリサイン報告 (伊丹幹事)

2月17日(金)、NHKさん、テレビ高知さんに取材に来ていただき無事終了しました。3月末に市長から感謝状をいただく予定になっています。

関連して、『ロータリーの友』の「クラブを訪ねて」の取材で、3月4日(土)午後2時から長浜小学校でヘリサインの取材を行います、ドローンでの撮影も行うことになっています。時間のある方はぜひ参加をお願いします。駐車場が狭いため、乗り合わせの調整を行いたいと思ひますので、もしご参加いただける方いらっしゃいましたら幹事までご一報いただければと思ひます。

記者の方、山本朋史さんとおっしゃいますが、『ロータリーの友』1月号の「クラブを訪ねて」のページを書かれています。今から回覧しますのでお願いします。

山本朋史さんですが、著書が2冊ございまして『ボケてたまるか!』と『認知症がとまった!?』という著書を書かれています。私、ちょっと読んでみましたが大変参考になりました。ご興味のある方はぜひ金高堂さんの方に置いていただけるそうですので、ご購入の方をお願いします。



## ● 社会奉仕委員会より「地球33番地 記念式典」について

地球33番地の式典が3月3日(金)に行われます。清掃は10時から、式典は10時33分開始です。チャリティバザーの商品の出展もよろしくお願ひします。



● ゲストスピーチ

終末期医療にどう向き合いますか？

一般財団法人日本尊厳死協会四国支部・高知支部理事

野中 朋之 氏 (元会員)

日本はみんなが平等に医療を受けられる大変ありがたい国で、世界有数の長寿国です。みんな最後は“ピンピンころり”と逝きたいと願っていますが、実際にそうなる方はわずか5%、あとの95%の方には辛い終末期が待っています。日本尊厳死協会のリビングウィルでは、終末期を「不治であり、かつ死が迫っていたり、生命維持装置なしでは生存できない状態に陥った状態」と定義しています。人間の終末期の問題は単に医学だけではなくて、そこに人文科学からの考察が必要だと思えます。さらに、患者の立場になった見方が非常に大事だと思っています。日本尊厳死協会は患者の立場に立って活動をしています。



尊厳死と安楽死は違います。尊厳死は、「人の不治かつ末期に関して、自己決定をして自分の死に方、延命措置の不開始または中止を求めた自然死」のことで、安楽死は「回復に見込みのない患者を、注射や薬物で人為的に死期を早める」もので、自然の摂理に従い安らかな死を迎える尊厳死とは概念が全く異なり、日本尊厳死協会では安楽死は容認していません。

日本尊厳死協会は、安らかに最期を迎えたいと言う人が、その旨を書いたリビングウィル（尊厳死の宣言書）の発行・登録・管理等々、終末期における医療選択の権利を守る活動をしています。この協会は40年の歴史がありますが、世間に認知されるきっかけとなったのは、1995年、がん末期患者の苦痛に耐えられなくなった家族の要請で、医師が薬物注射で死なせた東海大学事件、引き続き川崎協同病院事件です。この事件で医者に有罪判決が出たことにより、終末期医療のあり方に関心が高まり、尊厳死への理解が深まりました。

1998年、この東海大学事件の判決の中で、医師は有罪になったものの、「尊厳死は治療行為の中止である」ととらえ、治療の中止は患者の自己決定権に由来するものであると、死に至る過程についての選択権を認めました。その要件として、不治かつ末期であること。そのときに治療行為中止を求める患者の意思が存在すること等を示し、化学療法、人工呼吸器等々の治療措置、さらには生命維持のための治療措置すべてが対象になると明確に述べています。

2006年、富山県の射水市民病院事件をきっかけに、ようやく厚生労働省が「終末期における医療の決定プロセスガイドライン」を発表し、医療行為の開始、不開始、中止等の判断基準・手続きを示して全国の医療関係者に通知をしています。ただ、驚いたことに、このガイドラインが出て7年経った2014年に行われた厚労省調査で、ガイドラインを参考にしているが19.7%、していない20%強。31%の医師が、このガイドラインを知らないと回答しています。

先進国で医師の免責が法律で担保されていないのは日本だけです。平成13年、定められた条件下での延命措置中止等について、医師が責任を問われないことを盛り込んだ「終末期医療における患者の意思の尊重に関する法律（案）」ができましたが、残念なことに未だに法案提出には至っていません。

日本は2025年問題（高齢者人口3,500万、認知症700万、高齢者が9割を占める年間死亡者160万人等々）を抱えています。厚労省の意識調査では、終末期医療について家族と話した事がある人は2.8%、話していないが56%。リビングウィルを書くことに賛成は70%いるのですが、実際に書いている人は3.2%しかいない。こういう状態で2025年を迎えたら大変なことになります。これをどうやって乗り切っていくか。国民の一人一人にも責任があります。終末期に関して自分の意思を明確にし、家族ときちんと話し合い納得させ、医師ともしっかり話しておくことが大事だと思います。日本尊厳死協会では、尊厳死の宣言書が終末期医療に役立ったかという調査では、95%の人が役立ったと答えていますが、まだ1.2%が役立っていないという答えがあるのが残念です。

日本尊厳死協会の顧問である牛尾治郎氏は「尊厳とともに生き、尊厳とともに死ぬ」とおっしゃっています。どのように死ぬかはどのように生きるかでもあります。お彼岸が近づいています。身近な者が集まる機会にぜひ皆さんで話し合ってみませんか。今日の卓話がそのきっかけになれば幸いです。

◇ 出席率 ◇					
	総数	出席	欠席	メーカーアップ	出席率
2月28日	(-6)93	64	11	12	87.36
2月14日	(-7)91	59	6	19	92.86

🌸 3月のお祝い

- (会員誕生日) 松岡 宣明 野村 茂 伊丹 由美 千頭 邦夫
- 宮地 貴嗣 川崎 敦子 佐野 研治 武田 一宏 各会員
- (配偶者誕生日) 武田 佳子 浜田理都子 安光紀保子 尾崎真由美 各会員配偶者
- (結婚記念日) 宮地 貴嗣 西山 俊彦 尾崎 典之 久場 幸信
- 津野真千子 久松 朋水 大谷 聡 各会員

### ◇ 例 会 変 更 ◇

高知東RC	3月 8日	ロータリー休日(阪)	高知中央RC	3月 9日	職場例会(城)
高知ロイヤルRC	3月14日	お泊まり例会に振替(旭)	高知ロイヤルRC	3月21日	例会変更(旭)
高知北RC	3月27日	花見夜間例会(三)	高 知 R C	3月28日	ロータリー休日(三)
高知ロイヤルRC	3月28日	ロータリー休日(旭)	高知東RC	3月29日	花見夜間例会(阪)
高知南RC	3月30日	花見例会(阪)	高知中央RC	3月30日	ロータリー休日(城)
高知西RC	3月31日	ロータリー休日(三)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

### 😊 ニコニコ箱

- 野中 朋之 お車代をニコニコへ。
- 宮田 速雄 今週金曜日、3月3日に今年も地球33番地式典が開かれます。27回目です。今回も高知ロータリーの方々にとくさんの品物をチャリティバザーに出していただきました。厚くお礼申し上げます。
- 林田 義久 暖かくなりましたね。球春ですが、野球もサッカーもシーズンに入り、楽しみが増えました。日にちが過ぎましたが、前回の33会で準優勝させていただきました。機会があればまた参加します。
- 大久保千堯 久しぶりにシャバに戻って参りました。シャバの空気感はやっぱり格別です。今後もよろしく。
- 紫藤 秀久 妻の誕生日に美しい花が届きました。他には何も用意できていなかったのも、とても助かりました。
- 野村 直史 “土佐のおきゃく”が近づきました。盛會を祈ってニコニコします。
- 小笠原晃男 河野会員、細田会員、尾崎会員、先日は後期高齢者である父の介護をしていただき、ありがとうございます。とても楽しかったらしく上機嫌で帰ったようです。ご迷惑をおかけしたお詫びとお礼にニコニコさせていただきます。
- 河野 弘訓 先週の創立夜間例会では、「かたい話」を聞いていただきありがとうございました。日本美術刀剣協会の会員減少は刀剣界にとって大変ですが、最近は「刀剣女子」が増加しているようで、少し明るさが見えてきたかなと思っています。
- 関 雅文 安藤くん、龍馬マラソンでのサブフォー達成おめでとうございませう。今年も30分近く差をつけられてしまいました。年の差はあれど、やはり悔しいです。臥薪嘗胆、これからは「安藤さん」と呼ばさせていただきます。
- 安藤 一臣 高知龍馬マラソン2017に出走いたしまして、3時間57分57秒で完走させていただきました。趣味に「マラソン」と書いてもいいらしいです。
- 吉門 文恵 今年も多くの方々の協力のもと、毎年1回発行就職ガイドブック「高知の企業」49回目を発刊することができました。ありがとうございます。青少年の皆さん及び高知県の活性化に少しでもお役に立てれば嬉しいです。ご活用いただきたくお手元にお届けさせていただきました。来年はお陰様で50歳(回目)を迎えます。やっとな私50歳になりますので、もう少し、この若さでニコニコと頑張ります。
- 西山 彰一 本日35回目の結婚記念日を例会で迎えることができました。健康に恵まれ、職業奉仕の機会が与えられることに感謝してニコニコします。

### ◎ 地球33番地 記念式典 3月3日(金) 開催



### ● 累計額 [2月28日現在]

ニコニコ箱	691,200 円	ロータリー <small>さんさん</small> 基金	226,527 円	ポリオ募金	244,300 円
-------	-----------	------------------------------	-----------	-------	-----------

### ■ 次週のプログラム [ 3 月 14 日 ]

ゲストスピーチ  
 中土佐町地域起こし協力隊  
 井川 愛氏  
 「港のネコとおばあちゃんプロジェクト」

創 立 昭和12年10月  
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30  
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131  
 事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階  
 TEL(824)8660 FAX(824)2529  
 E-mail [shinairc@joy.ocn.ne.jp](mailto:shinairc@joy.ocn.ne.jp)  
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>